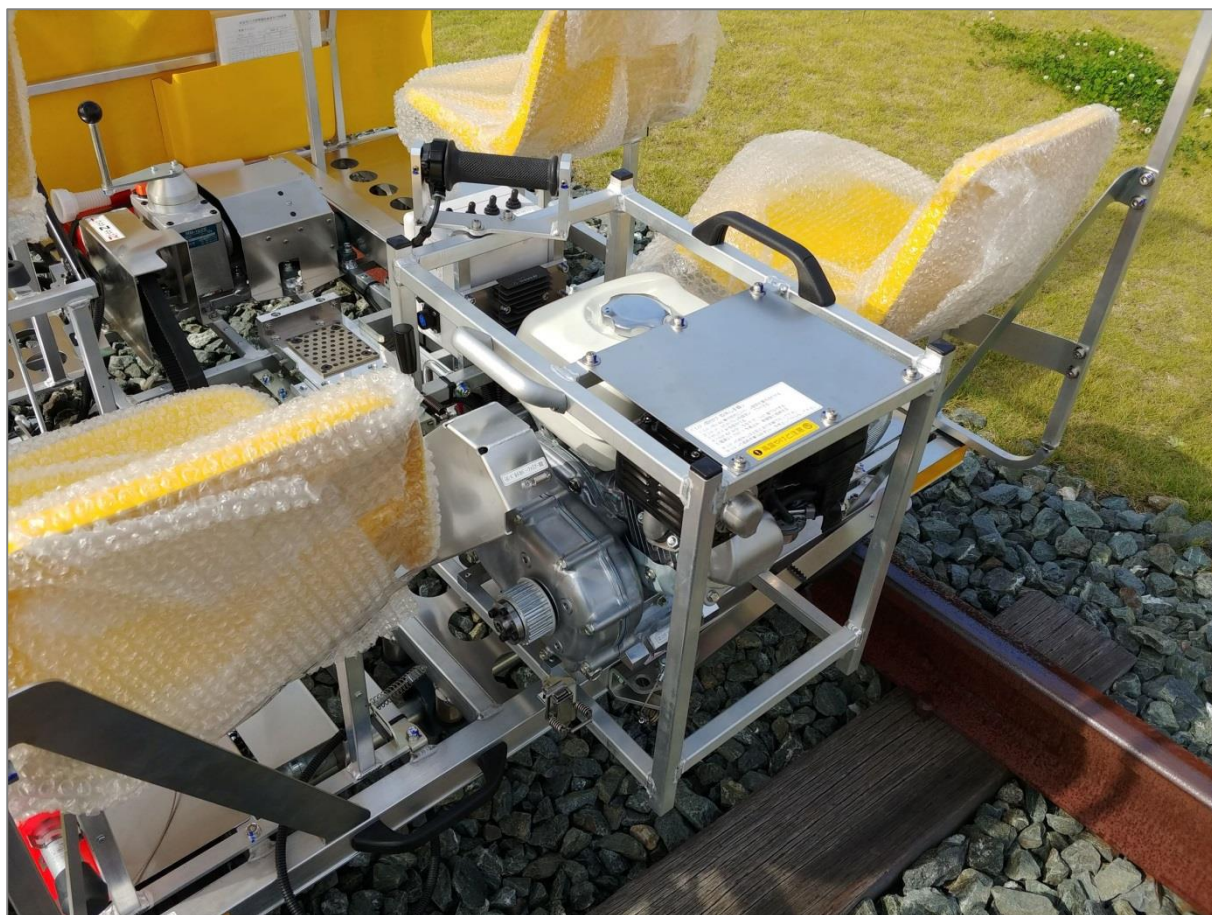




取扱説明書

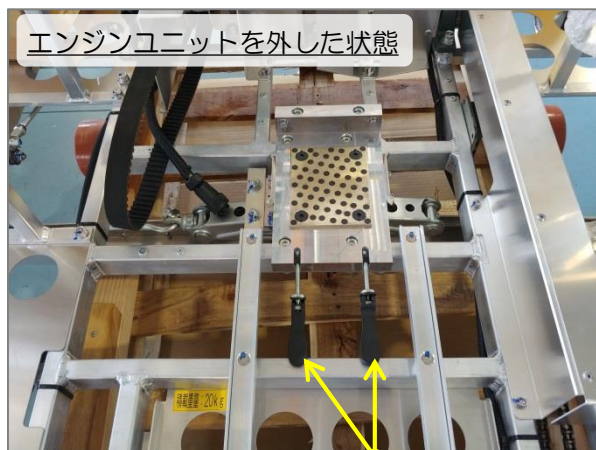


品名 : レールスクーター (軌道自動自転車)
オプション : エンジン着脱仕様

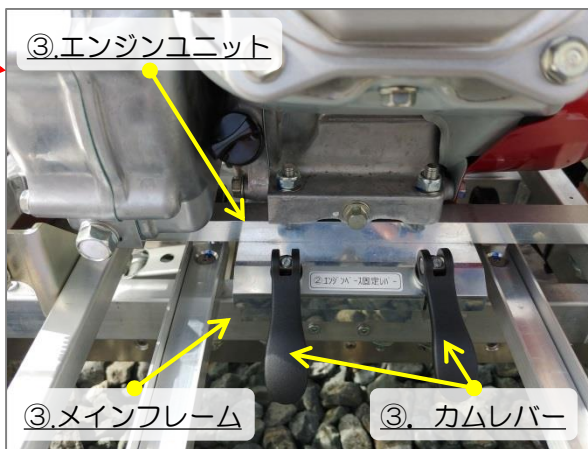
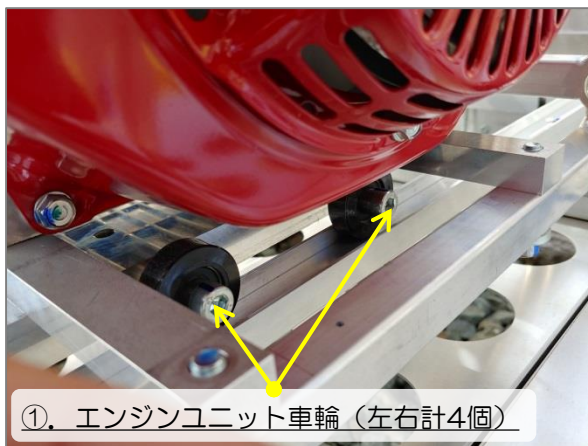
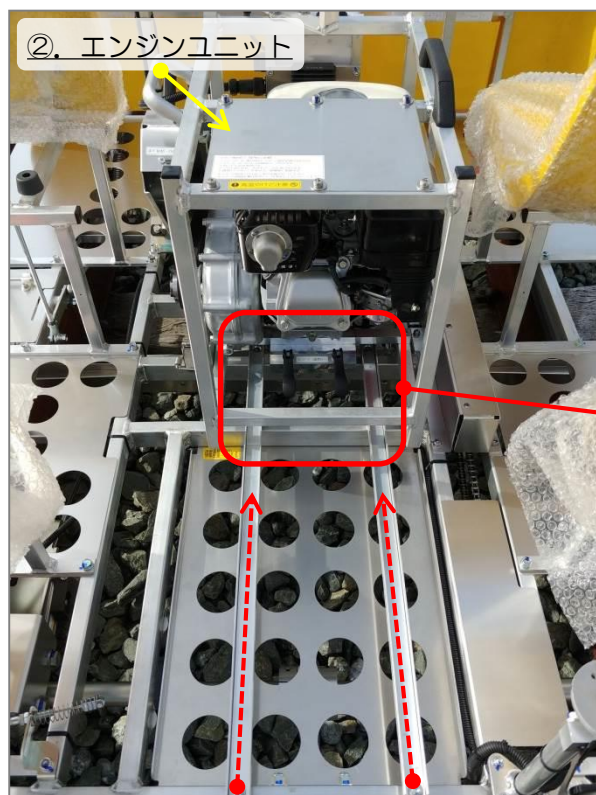
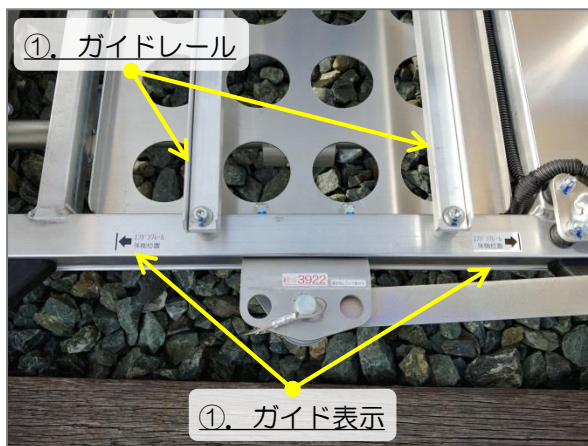
改訂 2020年2月19日

エンジン取付手順

- ① エンジンフレームをメインフレームのガイド表示の位置に合わせ、エンジンユニットの車輪をガイドレールの上に設置して下さい。
- ② エンジンユニットを前方にスライドし、奥まで押し込んで下さい。
- ③ エンジンユニットとメインフレームをカムレバーでロックします。



カムレバーは邪魔にならない位置に

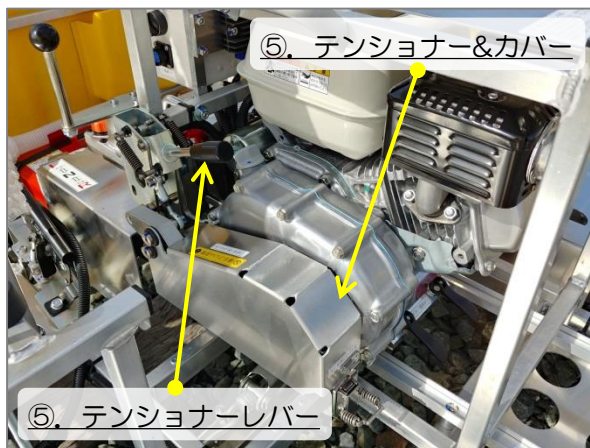
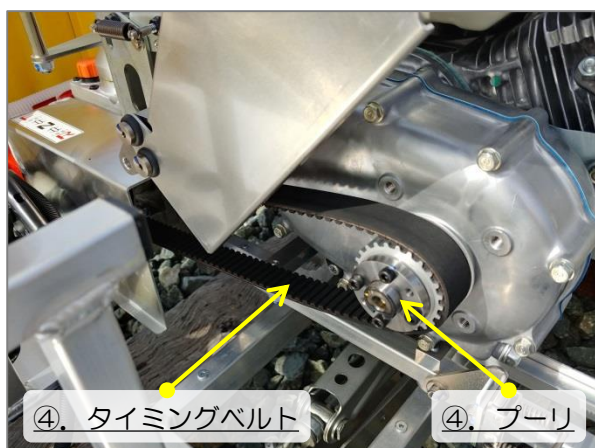
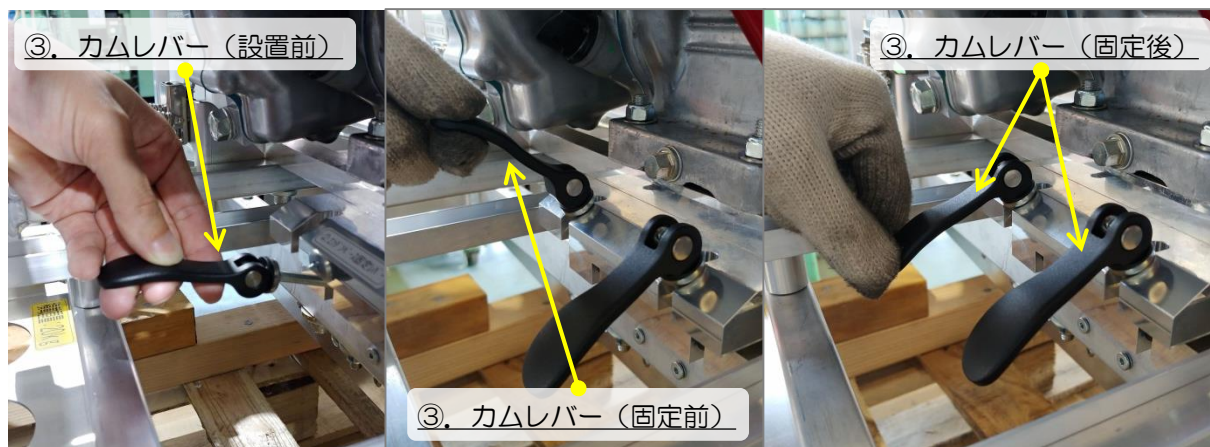


危険

カムレバーのロックが緩い時は、レバーをまわしてクランプ力を調整して下さい。

エンジンユニット取付手順

- ③ エンジンユニットとメインフレームをカムレバーでロックします。
- ④ タイミングベルトをプーリにかけ、奥まで押し込みます。
- ⑤ ベルトテンショナー&ベルトカバーをテンショナレバーを使って引き下げ、テンショナーカバーをファスナー錠でロックします。
- ⑥ 電源コードのカプラーを制御盤に差込みます。



ファスナー錠は必ず、忘れずにロックして下さい

エンジンユニット取外し手順

- ① 電源コードのカプラーを回し、制御盤から引き抜きます。
- ② ファスナー錠のロックを解除し、ベルトテンショナー&ベルトカバーをテンショナレバーを使って引き上げます。
- ③ エンジン側のタイミングベルトを外します。
- ④ エンジンユニットとメインフレームをロックしているカムレバーを解除します。
- ⑤ エンジンユニットを後方へ引出し、車両後端までスライドします。
- ⑥ 2人でエンジンフレームのハンドルを持ち、エンジンユニットを外します。

※ 基本的にはエンジンユニット取付と逆の手順となります。

危険 エンジンユニットの着脱作業は必ずエンジンを切って下さい

警告 車両後端にストッパーがついていますが、勢いよくスライドするとエンジンユニットが落下する可能性があるのでご注意ください

警告 電源コードを外し忘れるとコードが切れる恐れがあります

警告 エンジン着脱時、アクセルワイヤーの引掛けに注意すること
エンジン着脱時、バッテリーの破損に注意すること

カムレバーの調整

オネジ回転タイプの取付方法



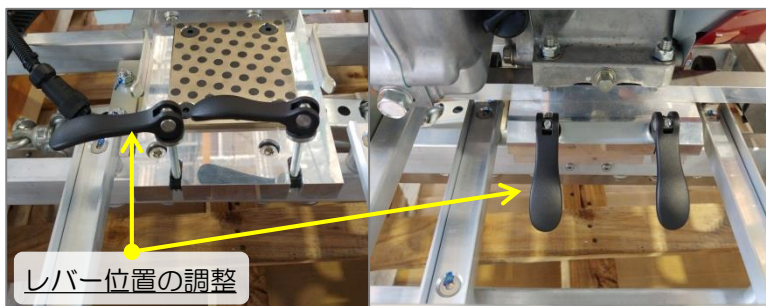
① レバーをクランプ側へ倒した状態で相手側のネジ穴にねじ込みます。



② レバー部分を任意の向きまで戻します。



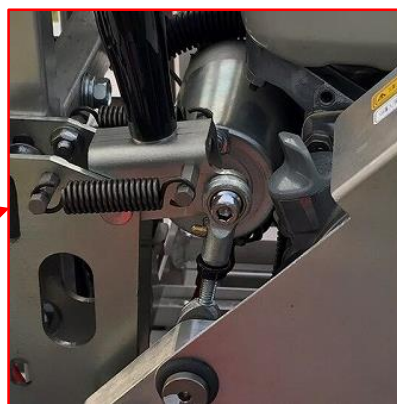
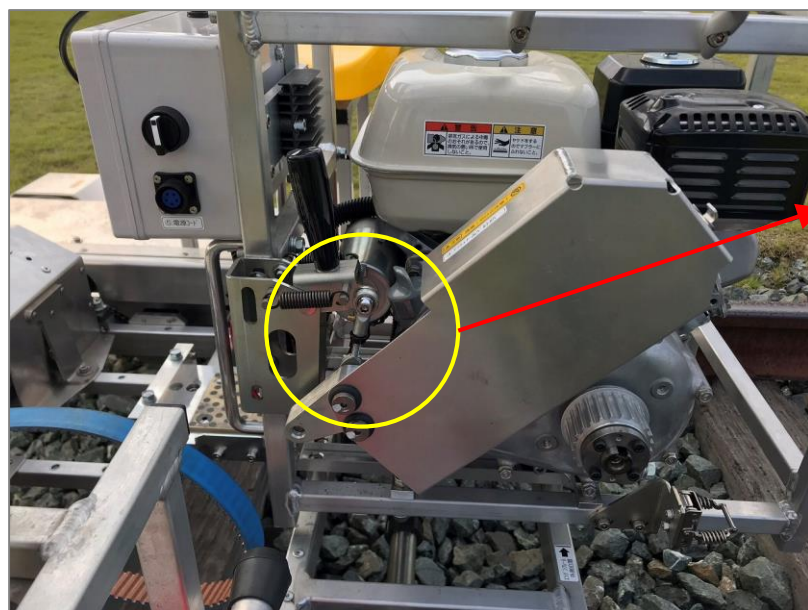
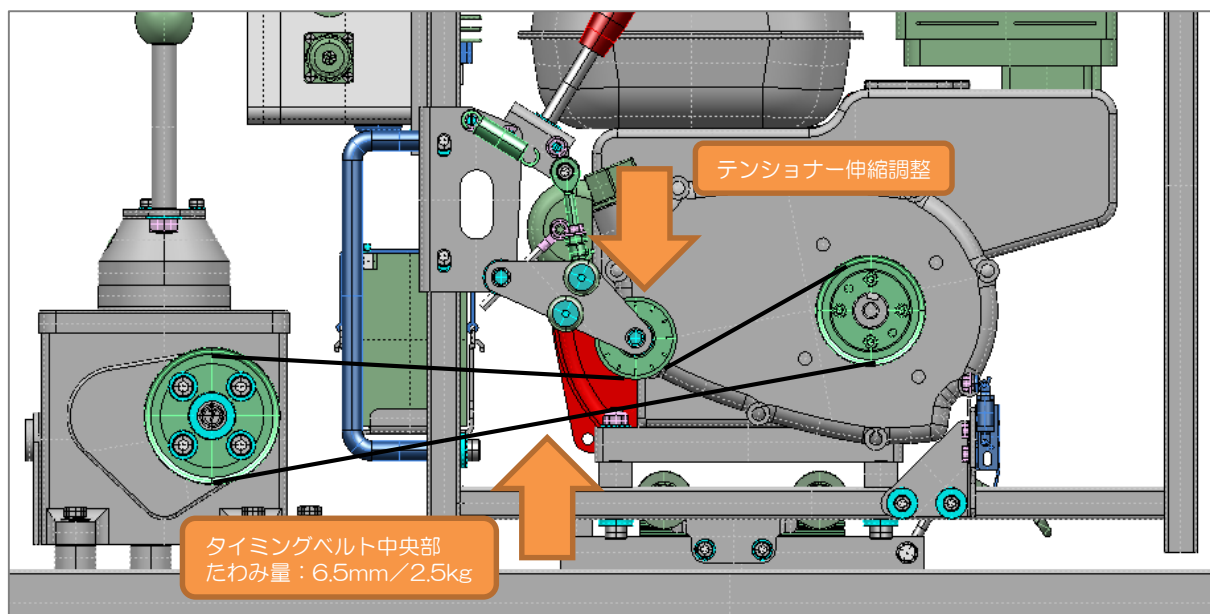
③ レバーをアンクランプ側へ倒してから、マイナスドライバーでレバーでのクランプ具合を調整します。



ベルトテンショナーの調整

タイミングベルトの張力が緩み、歯飛びや向かい合う互いのベルトが干渉し合うようになった時はベルトテンショナーを伸縮して、タイミングベルト張力を調整して下さい。

調整時のタイミングベルトのたわみ量は【6.5mm/2.5kg】程度としてください。



ベルトテンショナーの調整は、上図のボールジョイント部の長さを調整して行ってください。



警告

タイミングベルトの張力が適切でないと、タイミングベルトの破断等、故障につながるのをご注意ください



警告

ベルトテンショナーで調整しきれない場合は、タイミングベルトの交換、もしくは取付ピッチの調整が必要となるので、販売店までお問合せ下さい。